

全国賃貸住宅新聞と **賃貸住宅フェア**

賃貸住宅フェア2022 を

より一層盛り上げます！

賃貸住宅フェア2022 主催者企画(案)

「不動産DXパビリオン」のご案内

何をやればいいのか
わからない..

DX化を急ぎたい..

誰に聞けばいいのか
わからない..

まずは話をしたい！

その課題はDXで
解決できるのに！

不動産会社とDXサービス会社の出会いを 継続して作りだす



亀岡大郎取材班グループ
全国賃貸住宅新聞社

【課題と提案】

不動産会社の課題

DX化を急ぎたいながらも

「何をやればいいのかわからない」
「どこから手を付ければいいのかわからない」
「誰に聞けばいいのかわからない」

そんな不動産会社のために、

気軽に相談しやすい場所を提供

DXサービス提供会社の課題

「不動産会社がDXをイメージできていない」
「『IT企業が金をとりに来ているだけ』と
認識されてしまう」

結果、話をするためのテーブルを用意できない
提案やコンサルティングができない

そんなDXサービス提供企業のために、

「その課題はDXで解決できる」
という話をする機会を提供

賃貸住宅フェアの会場に「不動産DXパビリオン」を設置
DX相談カウンターを提供する

しかし、これは企画のゴールであって手段ではない！

新聞 + 配信番組 + イベントで、6カ月間、不動産業界にDXを問い続ける

①「全国賃貸住宅新聞」で、不動産DXに関する特集記事を掲載

DXに取り組む賃貸不動産会社を取材。成功事例、失敗事例から、ボトルネックや、進展のきっかけを伝える

②配信番組「賃貸トレンドニュース」でオンラインのマッチングの機会を作り出す

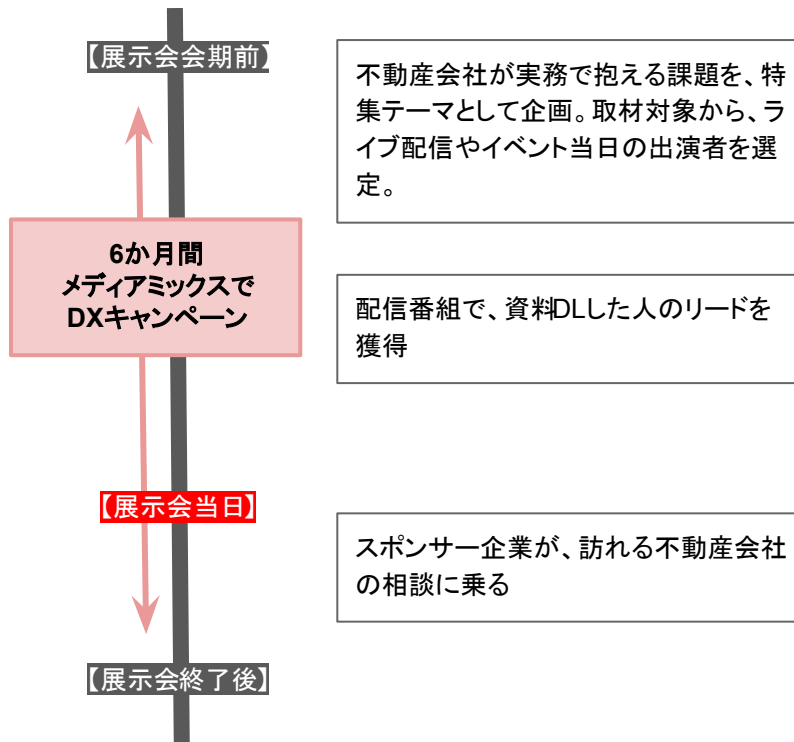
①の特集掲載企業をゲストに呼び、課題を抱える不動産会社を集客し、プロモーション機会を提供。

③「不動産DXパビリオン」で、リアルでしか会えない相手との出会いを獲得する

名刺交換は自由。アンケートデータは、「松」「竹」スポンサー全社で共有

④来場した不動産会社の取材から作る特集記事の掲載

会場での取材とアンケートから、次の課題をあぶり出す。



【各媒体での実行内容と具体的なスケジュール】

全国賃貸住宅新聞

全国賃貸住宅新聞

DXに関する4つの課題の対応策を、不動産会社に聞く特集記事(課題例)

- 3/7号 [特集]** チャットツールさえ導入していなかった
- 4/4号 [特集]** 事務作業の分業ができなかった
- 5/2号 [特集]** テレワークができなかった
- 6/6号 [特集]** 業務マニュアルがなかった
- 8/29号 [特集]** 2022不動産会社のDXをめぐる実態

賃貸トレンドニュース



特集掲載企業が配信番組に出演。各回の資料DLした人のデータをスポンサーに提供

- 3/24配信 [出演]** 新聞3/7号の掲載企業
- 4/22配信 [出演]** 新聞4/4号の掲載企業
- 5/26配信 [出演]** 新聞5/2号の掲載企業
- 6/23配信 [出演]** 新聞6/6号の掲載企業

賃貸住宅フェア「不動産DXパビリオン」

賃貸住宅市場で働く人のためのセミナー&展示会

賃貸住宅フェア®2022

【集客期間】
主催者企画として周知

【会期当日】7/26・27
敷居のないセミナースペース設置
20分のセミナーを6講座/1日
4つのテーマ別パネル設置
配信番組のダイジェスト動画を放映

相談員として、スポンサー企業のスタッフを配置

「不動産DXパビリオン」来場者のアンケート

【会期後】
会場での取材から新聞特集制作

・リーフレット、展示会ウェブサイト
にロゴ掲載

・配信番組&特集掲載企業の
担当者が登壇:4講座
・スポンサー:2講座

・アンケート回答者のデータを、
全スポンサーで共有

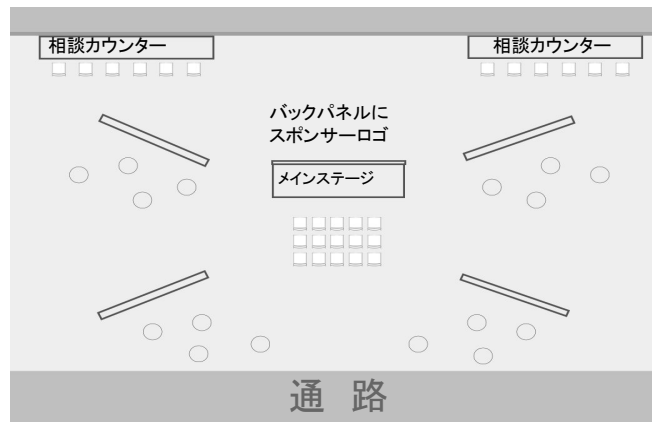
準備期間の スケジュール

- ・1月15日: 「松」スポンサー確定
- ・2月1日: 実行委員会(賃貸+「松」4社)によるK.O.MTG
- ・2月10日: 取材開始

【不動産DXパビリオンイメージ】



会場使用面積: 360㎡





スポンサー**600**万円(税別) × **4**社

《《《「松」スポンサー特典》》》

「不動産DXパビリオン」

- ・「松」スポンサーバナー枠でのロゴ表示
- ・相談員を各社**最大6名**配置。
 - ※来場者の相談に乗ることを基本とする。
 - ※商材の案内はしてよい。
 - ※名刺交換は自社のものを使用してよい。
 - ※統一ユニフォームの着用を検討。
- ・相談員が来場者にアンケートを実施。個人情報を収集。同時に、相談満足度を判定。
- ・アンケート回答者リストと対応データを「松」「竹」スポンサーで共有。
- ・資料告知PC1台と、資料DLカウンター
- ・ブース制作費を含む

「フェア関連事前告知」

- ・賃貸住宅フェアリーフレット
「不動産DXパビリオン」企画欄で、ロゴ掲載
- ・賃貸住宅フェアウェブサイト
「不動産DXパビリオン」企画欄で、ロゴ掲載

「全国賃貸住宅新聞」

- ・特集企画への参加
- ・特集にて、取材記事を掲載

「賃貸トレンドニュース」

- ・番組企画への参加(1回/1社)
- ・6分出演枠(1回/1社)
- ・1分CM枠(3回/1社)
- ・資料DLした人のリスト
- ・6分出演時の目標資料DL者数:30
- ・1分枠目標資料DL数:10



スポンサー**300**万円(税別) × **6**社

《《《「竹」スポンサー特典》》》

「不動産DXパビリオン」

- ・「竹」スポンサーバナー枠でのロゴ表示
- ・相談員を各社**最大3名**配置。
 - ※来場者の相談に乗ることを基本とする。
 - ※商材の案内はしてよい。
 - ※名刺交換は自社のものを使用してよい。
 - ※統一ユニフォームの着用を検討。
- ・相談員が来場者にアンケートを実施。個人情報収集。 同時に、相談満足度を判定。
- ・アンケート回答者リストと対応データを「松」「竹」スポンサーで共有
- ・資料告知PC1台と、資料DLカウンター
- ・ブース制作費を含む

「フェア関連事前告知」

- ・賃貸住宅フェアリーフレット
「不動産DXパビリオン」企画欄で、社名掲載
- ・賃貸住宅フェアウェブサイト
「不動産DXパビリオン」企画欄で、ロゴ掲載

「全国賃貸住宅新聞」

- ・特集企画への参加
- ・特集にて、取材記事を掲載

「賃貸トレンドニュース」

- ・**3分CM枠**(1回/1社)
- ・**1分CM枠**(1回/1社)
- ・資料DLした人のリスト
- ・3分枠目標資料DL数:20(1回)
- ・1分枠目標資料DL数:10(1回)

【募集スポンサー枠】



スポンサー**20**万円(税別) × **10**社

《《《「梅」スポンサー特典》》》

「不動産DXパビリオン」

- ・資料告知PC1台と、資料DLカウンター
- ・資料DLLした人のリスト

【スポンサー商品比較表】

スポンサー枠		松	竹	梅
費用		600万	300万	20万
社数		4社	6社	10社
不動産DXパビリオンフェア当日	フェア当日相談員配置	6人	3人	×
	個人情報取得	○	○	△
賃貸トレンド(オンライン)	番組企画参加	1回	×	×
	番組出演	1回	×	×
	番組内CM告知 3分	×	1回	×
	〃 1分	3回	1回	×
全国賃貸住宅新聞(紙面)	特集企画参加	○	×	×
	特集取材対象	○	○	×
集客ツールでの社名記載	バナー枠ロゴ掲載	○「松枠」	○「竹枠」	×
	リーフレット掲載	○「松枠」	○「竹枠」	×